

多々良川ゆめプラン事業2008	記録者	木下 マス子
わくわく体験事業活動記録書	開催日時	平成20年9月28日(日) 14:00~16:00
団体名：ふくおか湿地保全研究会	開催場所	東部水処理センター横河口部
行事名：9月定例清掃	参加人数	46名

今回のわくわく体験の概要：

最初にゴミは可燃物と不燃物に分けて回収すること、等の注意事項を説明。

軍手とゴミ袋を配布し、4ヶ所に分かれてゴミを回収した。

約1時間で回収を切り上げ、集荷して、写真撮影、記念品、観察資料を配布して一旦解散。

雨が降りそうだったので希望者のみ植物・鳥の観察を30分ほど行った。

回収したゴミ：可燃物68袋、不燃物11袋、タイヤ2個、テレビ、衣装ケース、長いホース、太い工事用プラスチックパイプ、ルアー2個など

参加者の感想：（3名程度）

- ・きつかった。ゴミが多かった。
- ・始めて参加したが、楽しかった。
- ・対岸から見たとき綺麗に見えたが、隠れたヨシ原の中にゴミが多くてびっくりした。

活動団体の感想：

大潮の干潮時だったのでこれまで手付かずだった場所へも手を広げました。しかし、ゴミの一部しか回収できませんでした。大きなタイヤなども藪の中に発見しましたが、次回に回収することにしました。

リコーテクノシステムズ(株)から28名の参加があり、地域の行事が多い時期に、企業の方のボランティア活動が大きな力になっています。また、個人で連続して参加される方も増えています。

自然観察では、アオアシシギやアオサギ、ダイサギ、ミサゴなどの鳥、ハママツナやイソホウキギの小さな花やヤマトオサガニなどを観察しました。

乗り合わせて来てもらったりしましたが、駐車場がいっぱいで、参加者が多いときは、通用門をあけてもらう必要を感じました。

